

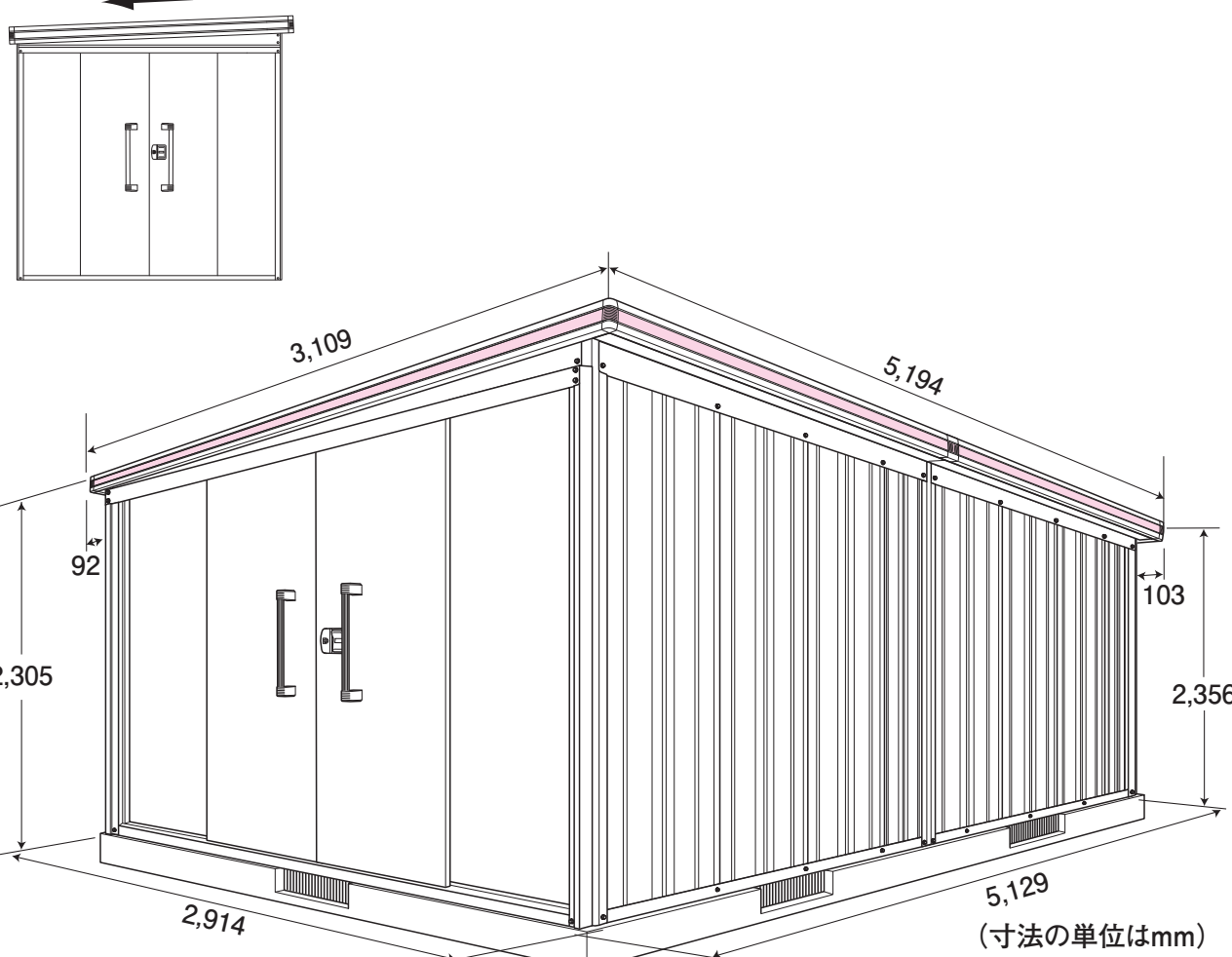
ヨド物置 エルモ

組立説明書 LMD-2951H型

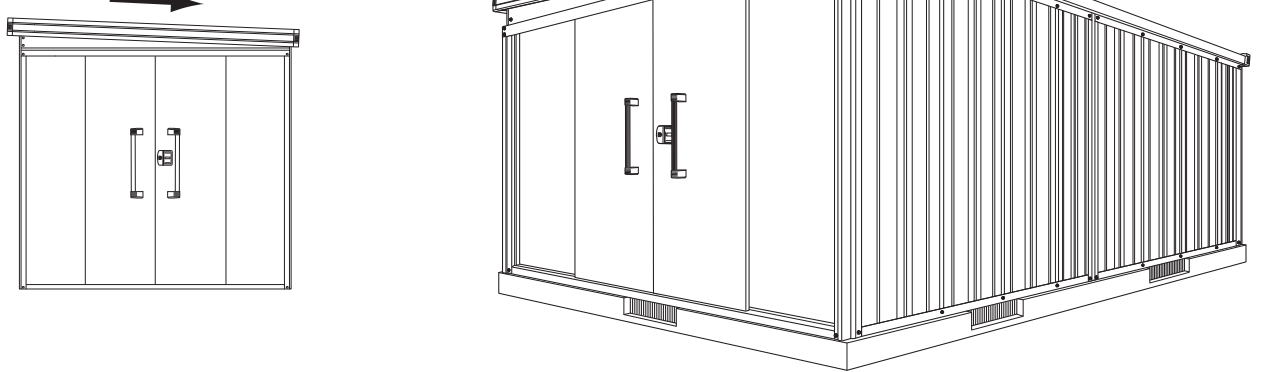
このたびは「ヨド物置」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
組み立てる前に、この「組立説明書」をかならずお読みください。

※この組立説明書は屋根勾配が左流れの組立手順を基本に説明しています。
屋根勾配を右流れにする場合は下枠、柱等の設置に注意して組立を行ってください。

●屋根勾配 左流れ



●屋根勾配 右流れ



●設置場所の制限

- △注意
- 建物の屋上には設置しないでください。 ●バルコニー等の避難通路にあたる場所には設置しないでください。
 - 大屋根からの雨水や雪が、直接物置の屋根に落ちる場所には設置しないでください。
 - 崖のふち・風当りの強い場所等安全の確認できない場所には設置しないでください。
 - 給湯器の前には設置しないでください。

●組立施工の際には

- △注意
- アンカー工事等の転倒防止工事を必ず行ってください。 ●組立の際には手袋を着用してください。
 - 梱包・組立部材で重量物は運搬、据付の際に複数人数で行ってください。
 - 組立部材には長尺で重い物もありますので振り回したり落としたりしないように注意してください。
 - 風の強い日・雨の日は、組立作業を避けてください。
 - 高い足場が必要な時は、踏み台・脚立等安定した足場を使用してください。
 - 組立後、各部のボルト・金具の締め忘れやゆるみがないか確認してください。

鍵は、扉の裏面に貼り付けてあります。

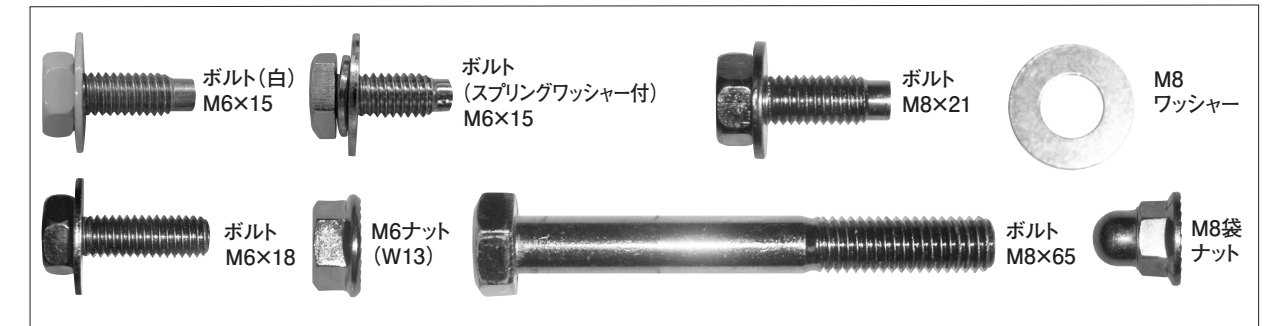
●施工にあたって

- 1.まず御注文通りの商品かどうかを確認してください。
- 2.部材の共通化のために、実際には使用しない孔の空いている部材がありますので、説明書に従って組立ててください。
- 3.部材は、全て鋼製ですので手を切らないようくれぐれもご注意ください。
※安全のため必ず手袋を着用してください。
- 4.部材名称の右・左は、正面に向かって右側に取付く部材を右、左側に取付く部材を左とします。
- 5.部材の組立ては、ボルトの孔に合わせて組立ててください。ボルト孔が合わなかった場合は、ボルトをゆるめ、ボルトの孔位置を合わせてください。

●組立てに必要なもの

・軍手 ・水準器 ・脚立 ・M6,M8ボルト締結用のスパナ又はモンキー

●使用ビス一覧



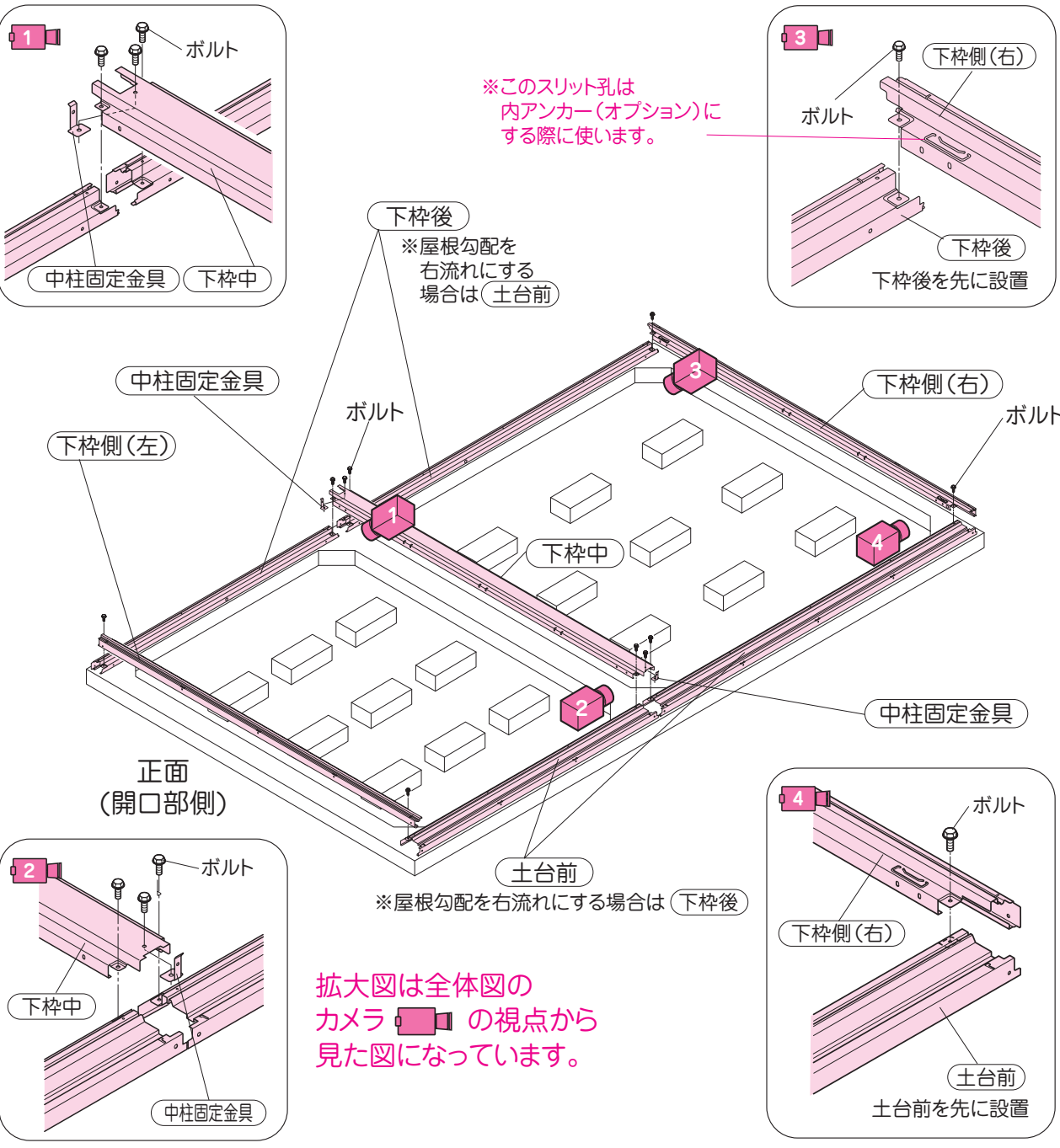
1 基礎の施工

別紙「梱包組合せ表・梱包内容表」裏面「基礎の施工について」をご参照のうえ、基礎を施工してください。

2 下枠の組立

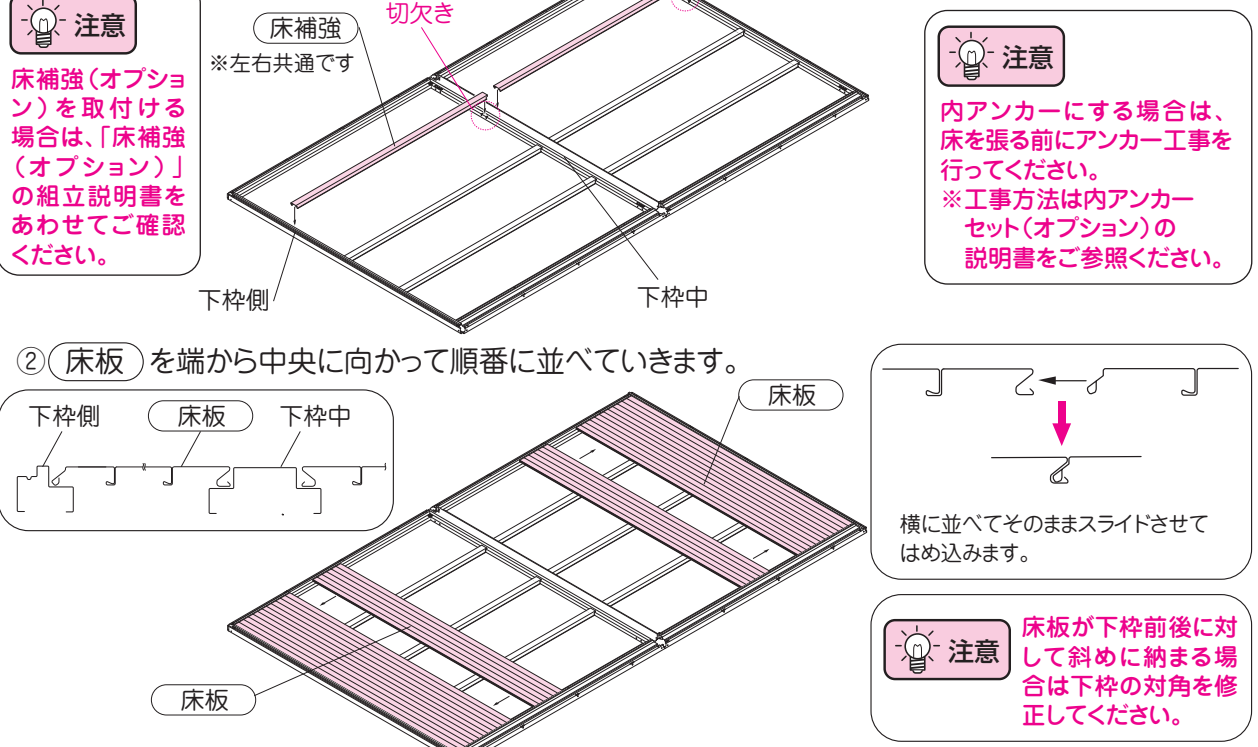
※この工程は屋根勾配が左流れで説明しています。

- ① (土台前)・(下枠後)をコンクリートブロックの上に設置します。
※屋根勾配をどちらにするか確認して設置してください。
- ② (下枠側)・(下枠中)を下枠前・後の上から設置してボルト止めします。1 2 3 4
- ③ 下枠中に (中柱固定金具) をボルト止めします。1 2



3 床の設置

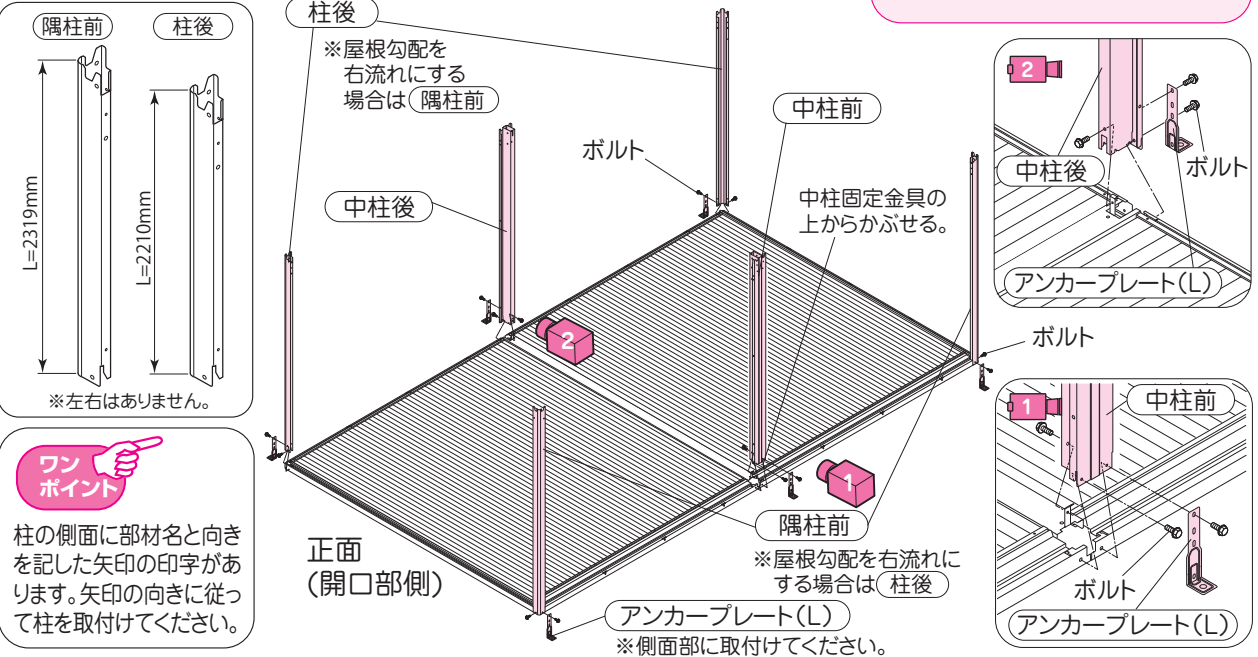
- ① (床補強)を下枠側・下枠中の切欠きに差し込んで取り付けます。



4 柱の取付け

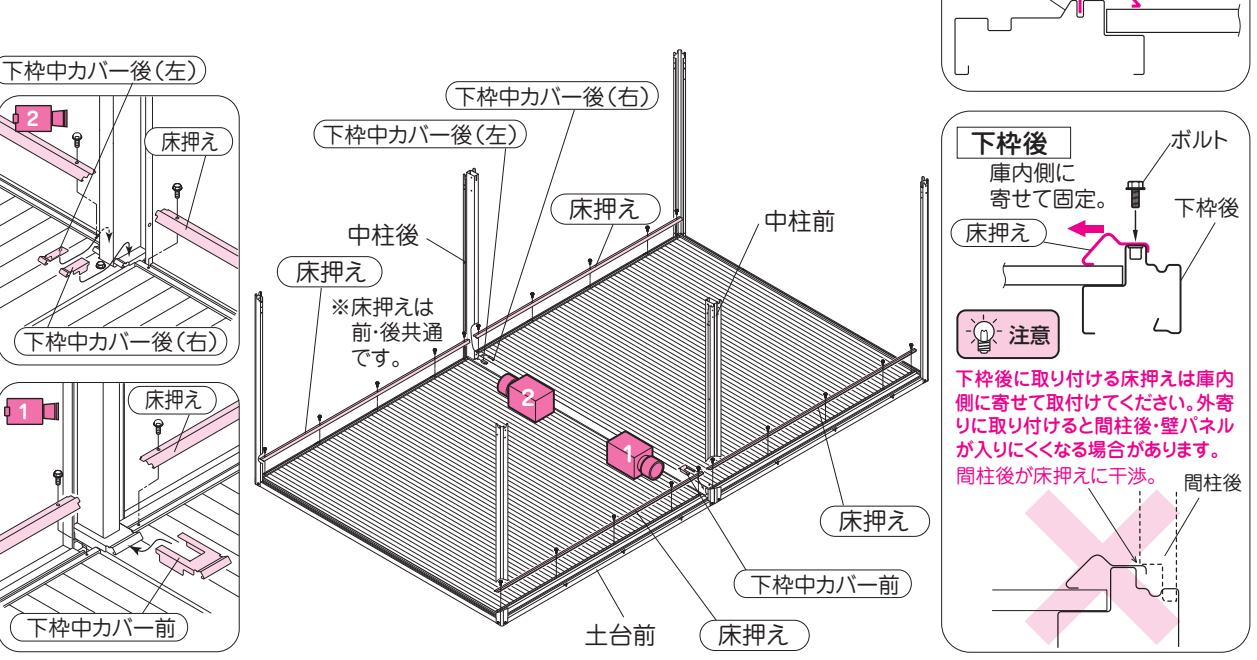
※この工程は屋根勾配が左流れで説明しています。

- ① (隅柱前)・(柱後)を下枠の4隅の切欠きに差し込んでボルト止めします。※外アンカーにする場合は同時にアンカープレート(L)をボルト止めします
- ② (中柱前)・(中柱後)も同様に差し込みボルト止めします。1 2



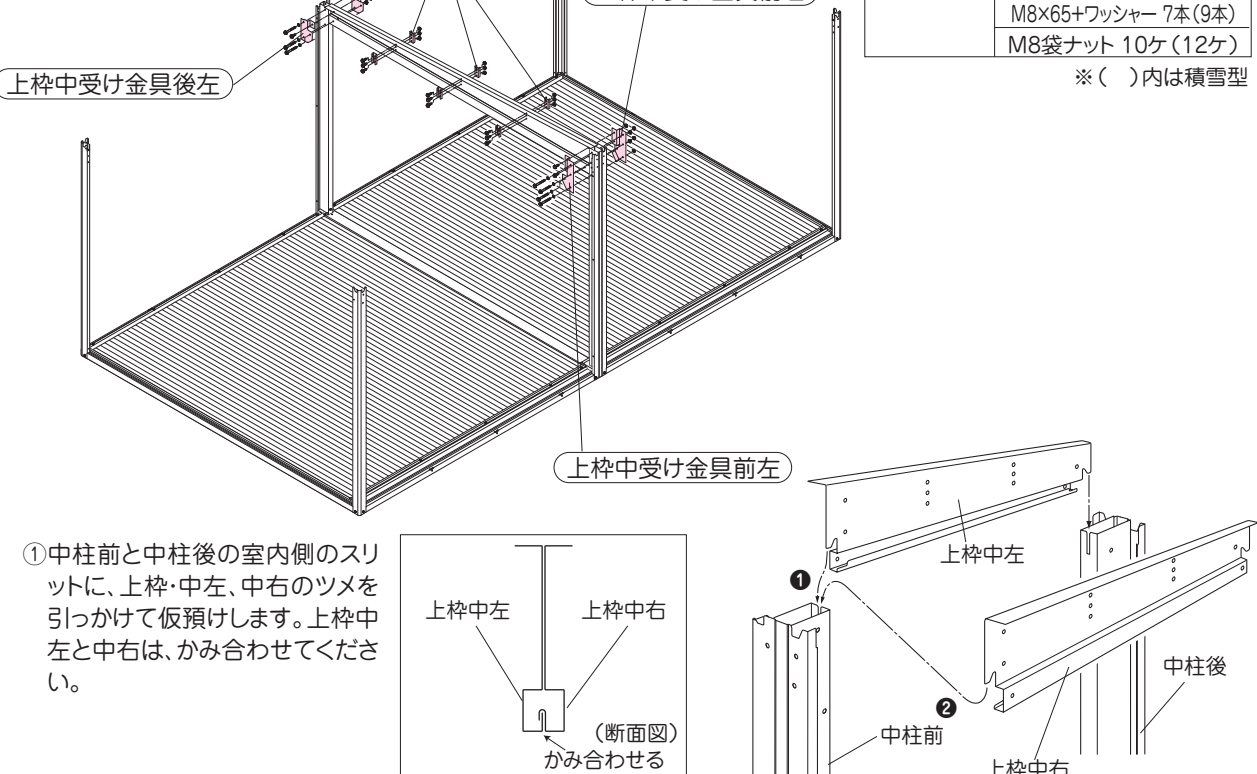
5 下枠中カバー・床押えの取付け

- ① (下枠中カバー前)を中柱前の根本に設置します。1
- ② (下枠中カバー後(右))・(下枠中カバー後(左))を中柱後の根本に設置します。2
- ③ (床押え)を土台前・下枠後に取り付けます。※床押えは前・後共通です。

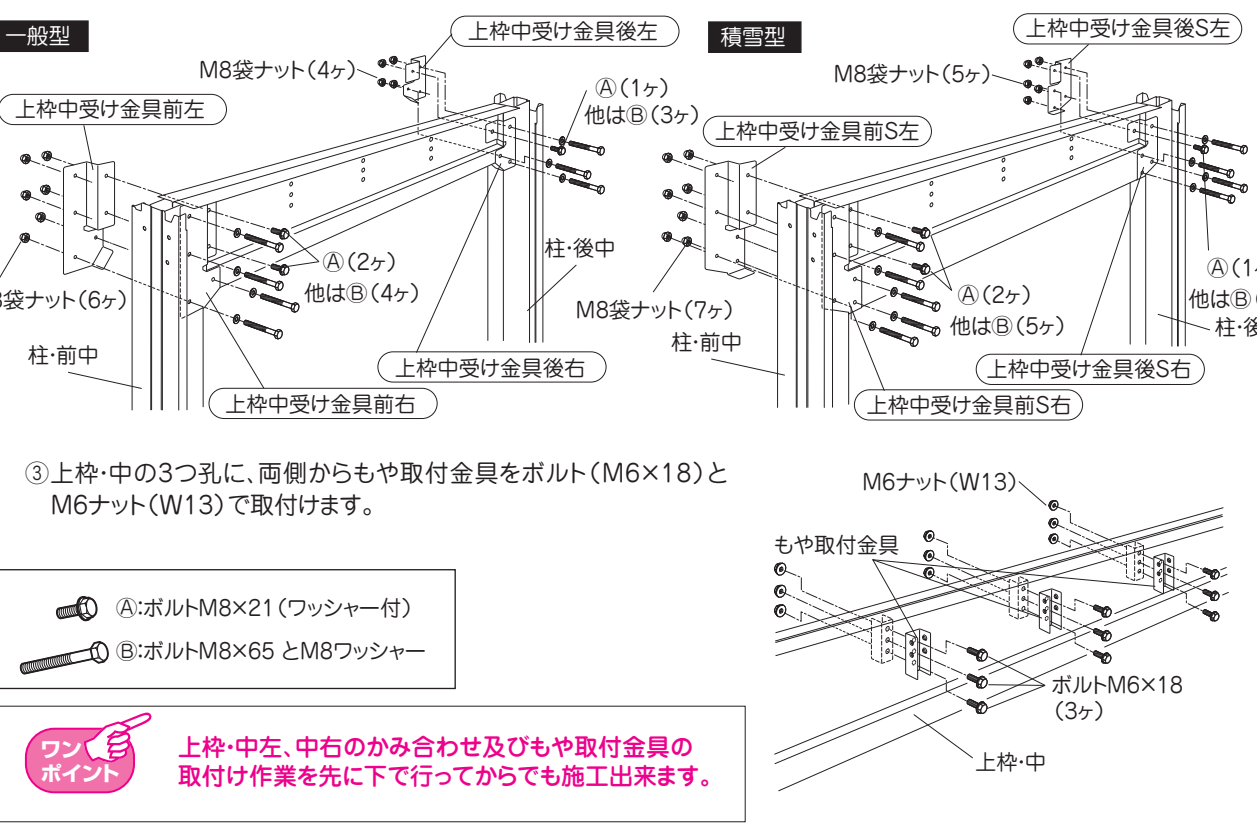


6 上枠中の取付け

- ① 中柱前と中柱後の室内側のスリットに、上枠・中左、中右のツメを引っかけて仮預けします。上枠中左と中右は、かみ合わせてください。



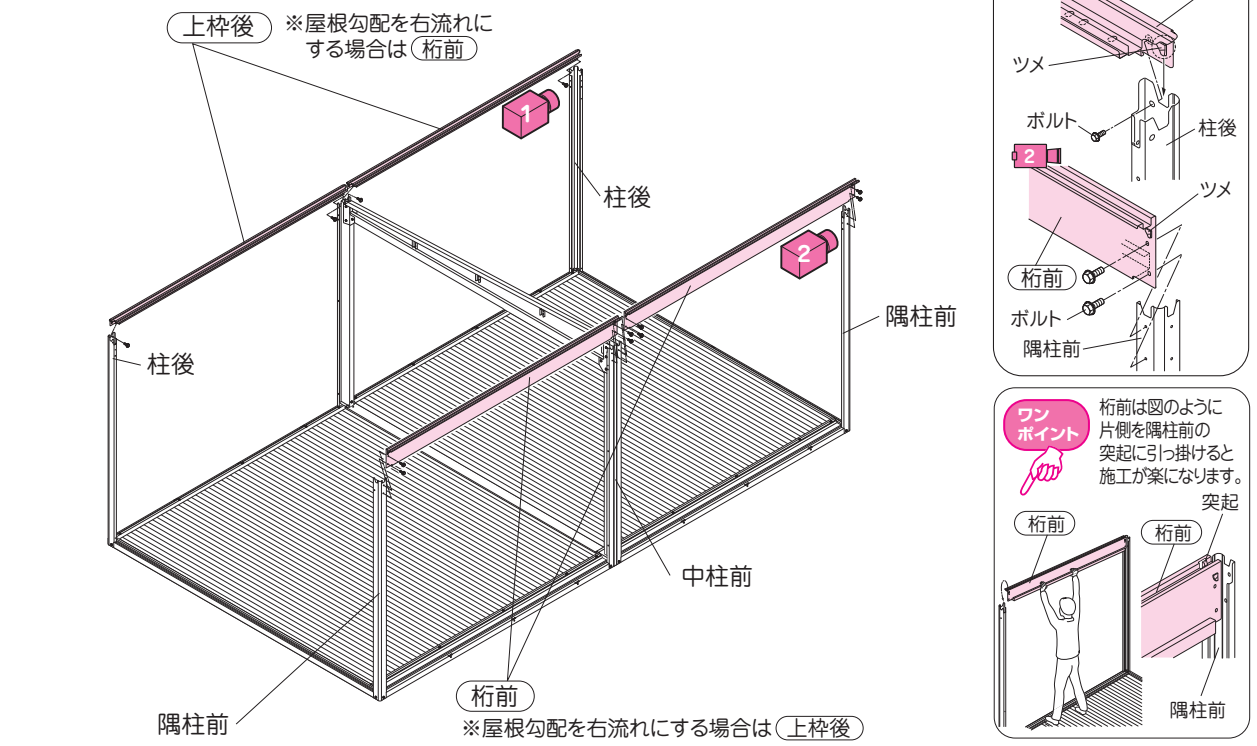
- ② 上枠中と中柱前、上枠中受け金具前右(左)では、ボルト(M8×65)・M8袋ナット・M8ワッシャーで固定します。上枠中と中柱後も同様に固定してください。※一般型と豪雪型とで金具形状およびボルト類使用数が異なります。



7 上枠前後の取付け

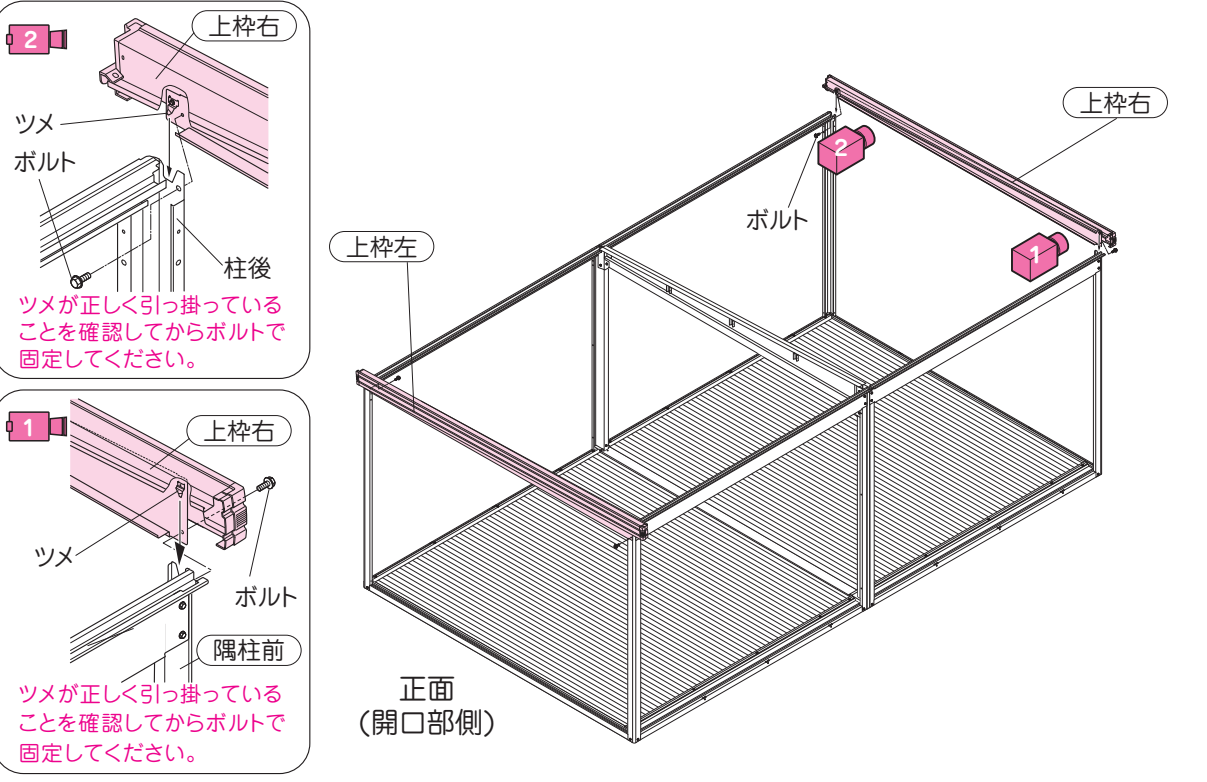
※この工程は屋根勾配が左流れで説明しています。

- ① (桁前)のツメを隅柱前、中柱前の切欠きに引っ掛けてボルト止めします。1
- ② (上枠後)のツメを柱後、中柱後の切欠き部に引っ掛けてボルト止めします。2



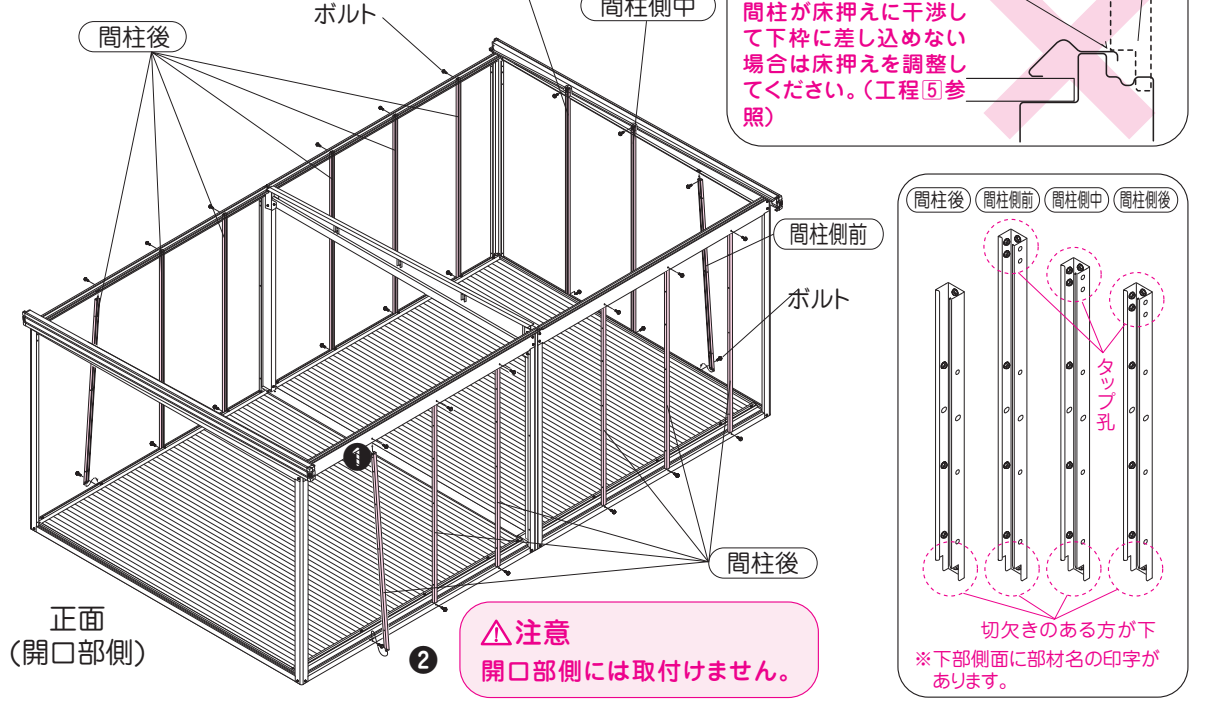
8 上枠左右の取付け

- ① (上枠左)・(上枠右)を柱に取り付けます。1 2



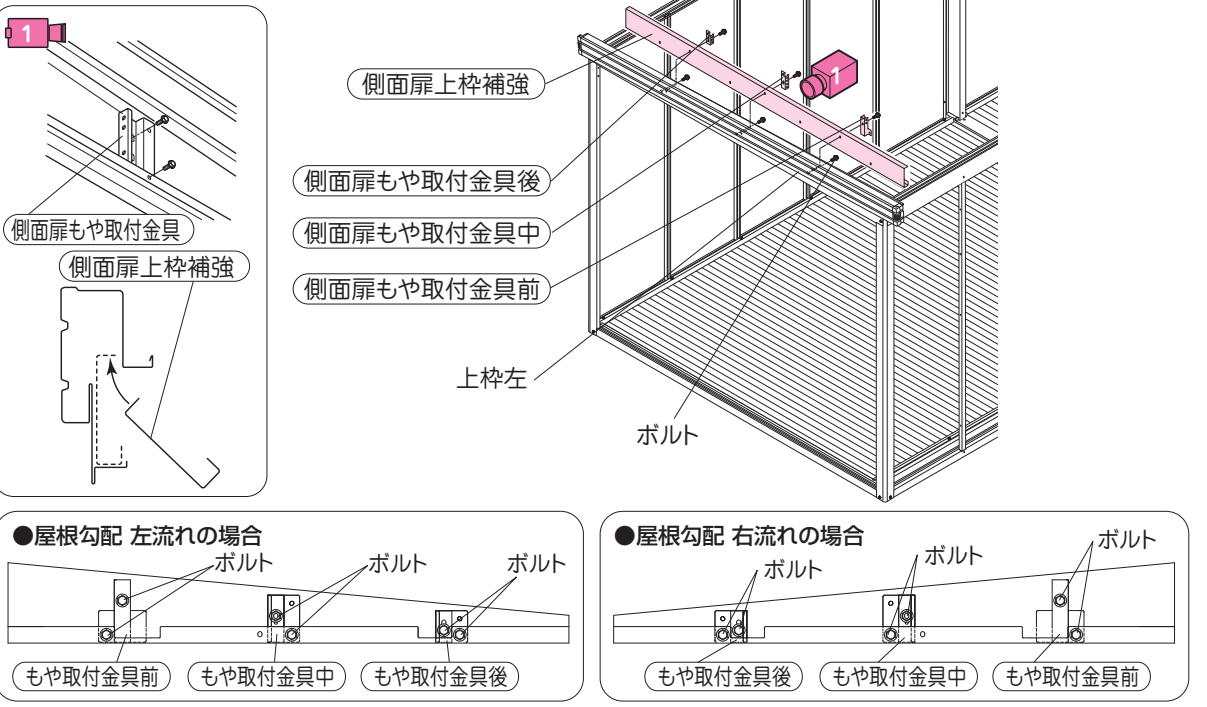
9 間柱側・後の取付け

- ① (間柱側)の上端を上枠後に差し込み次に下端を下枠に差し込んでボルト止めします。
- ② (間柱側)も同様にして取付けます。



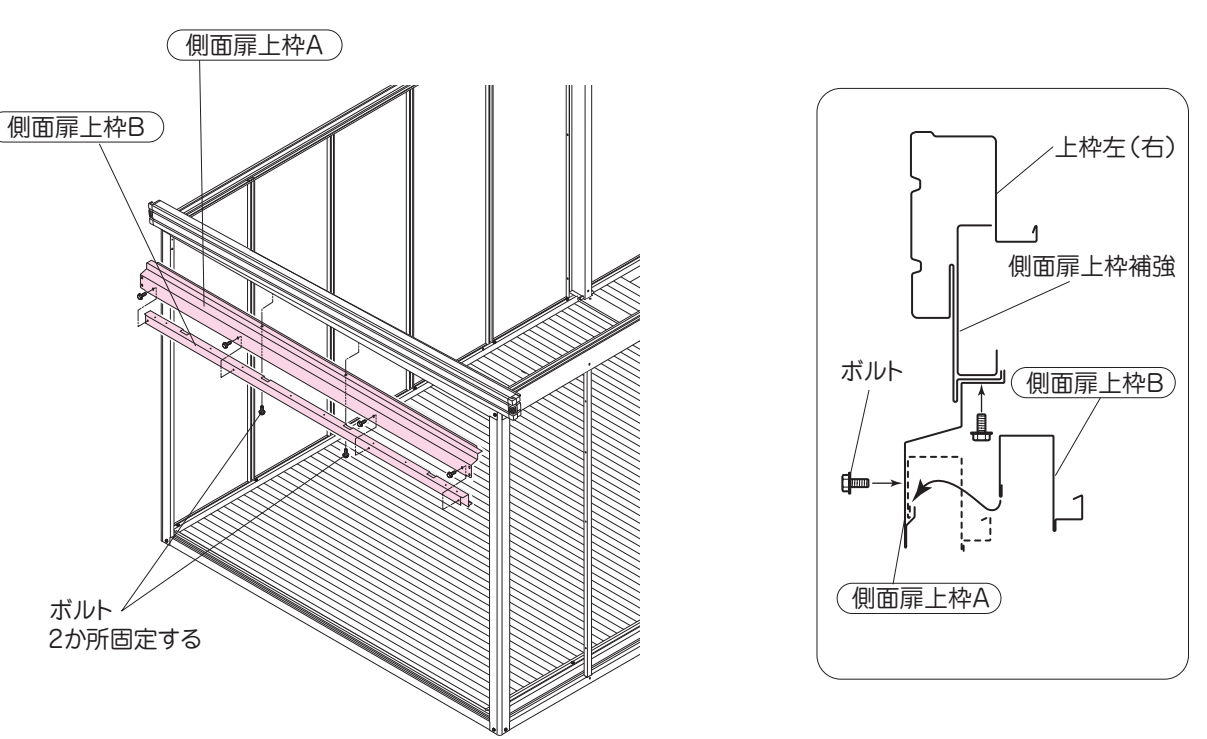
10 上枠補強の取付け

- ① 上枠左※に (側面扉上枠補強)を設置します。
(※屋根勾配が右流れの場合は(上枠右))。
- ② (側面扉もや取付金具)を上枠補強に取付けます。1



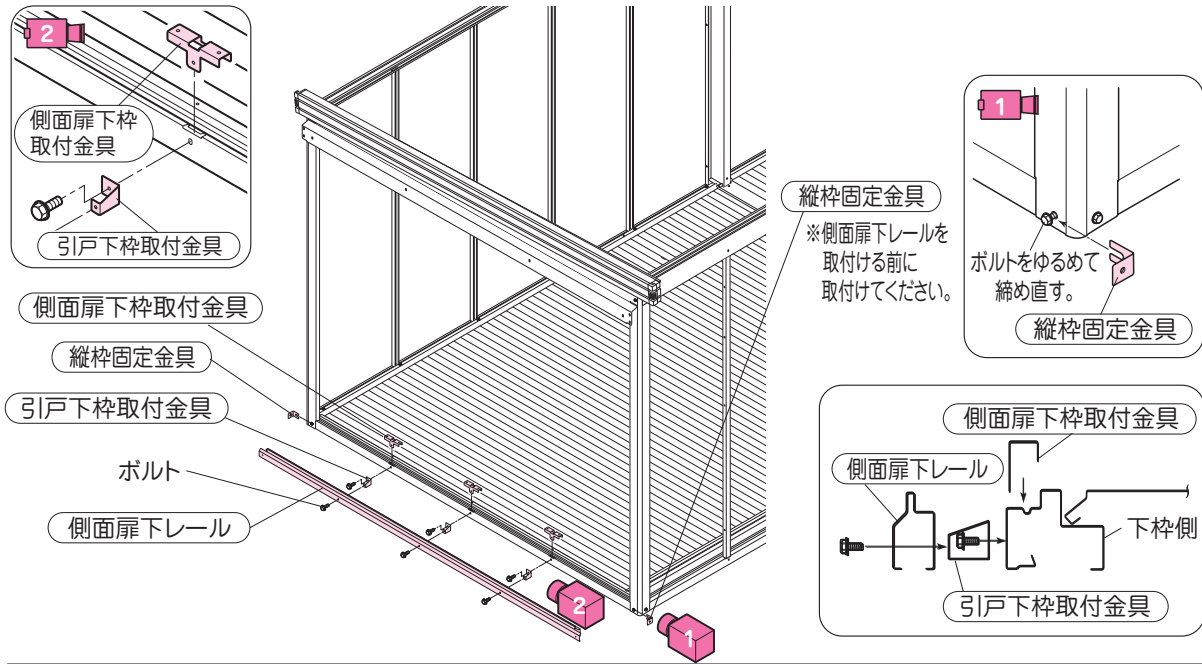
11 上枠の取付け

- ① (側面扉上枠A)を上枠左に取付けます。
- ② (側面扉上枠B)を(側面扉上枠A)に取付けます。



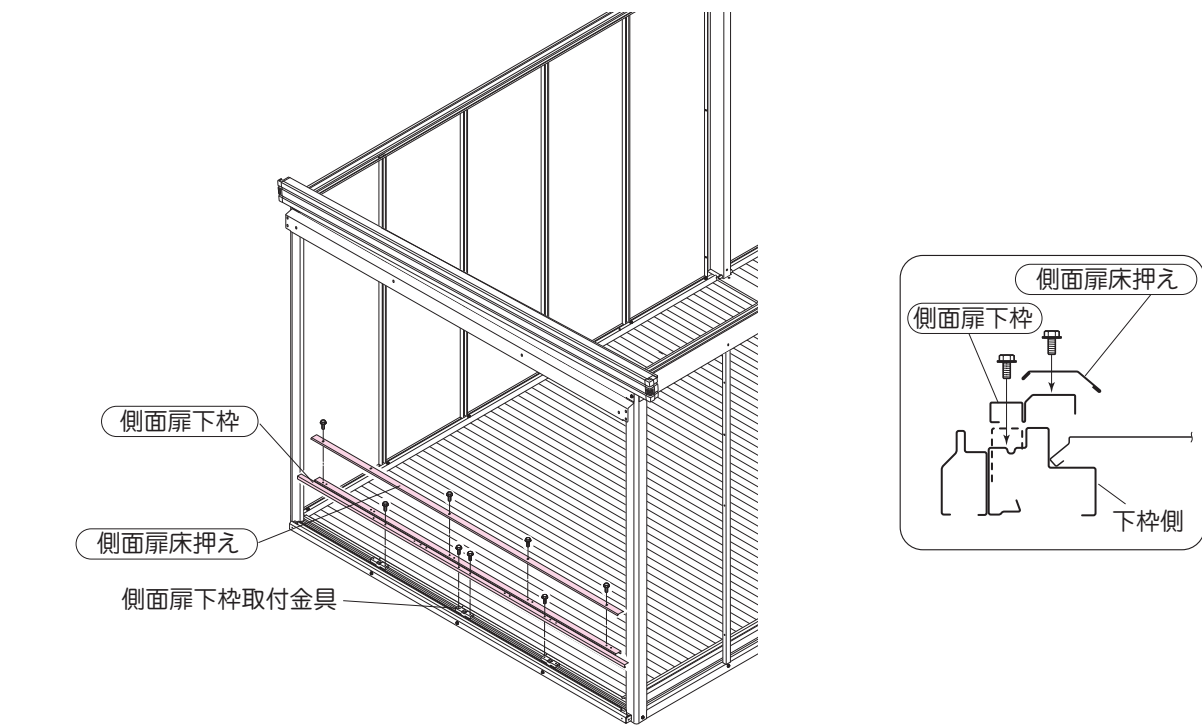
12 下レールの取付け

- ① 側面扉下枠取付金具、(引戸下枠取付金具)を下枠側に取付けます。**【2】**
- ② 縦枠固定金具を隅柱前、柱後に取付けます。**【1】**
- ③ 側面扉下レールを引戸下枠取付金具に取付けます。



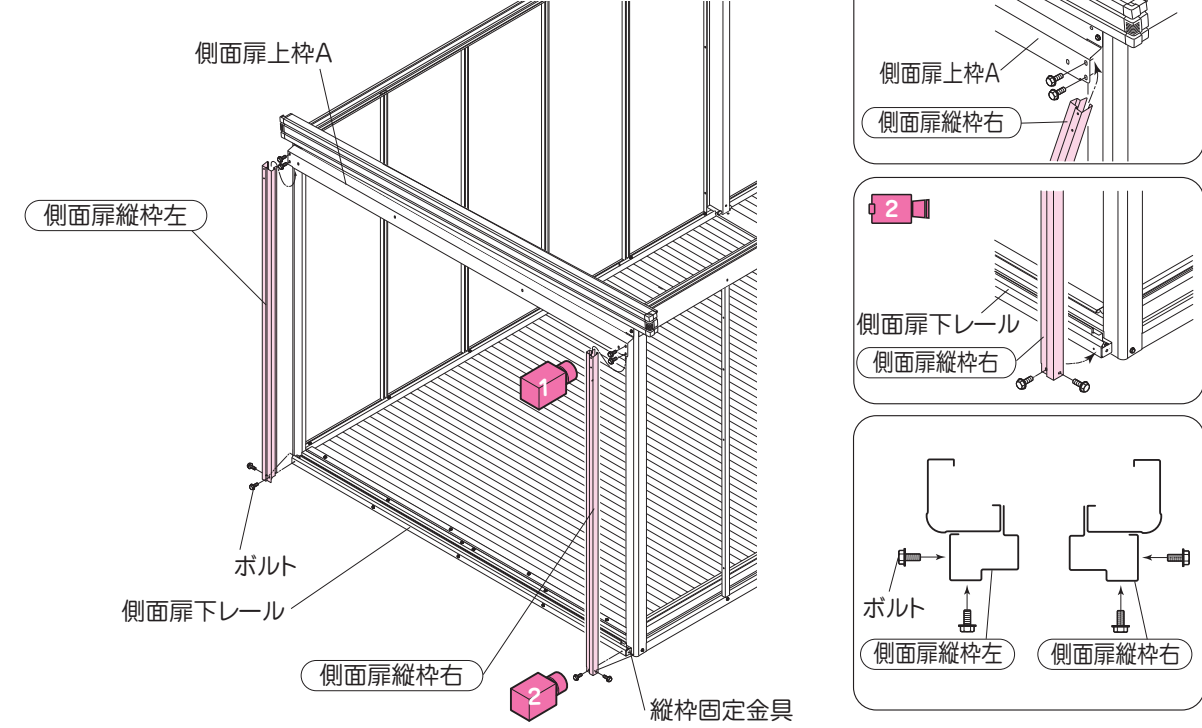
13 下枠、床押さえの取付け

- ① 側面扉下枠を側面扉下枠取付金具にボルト止めします。
- ② 側面扉床押さえを側面扉下枠にボルト止めします。



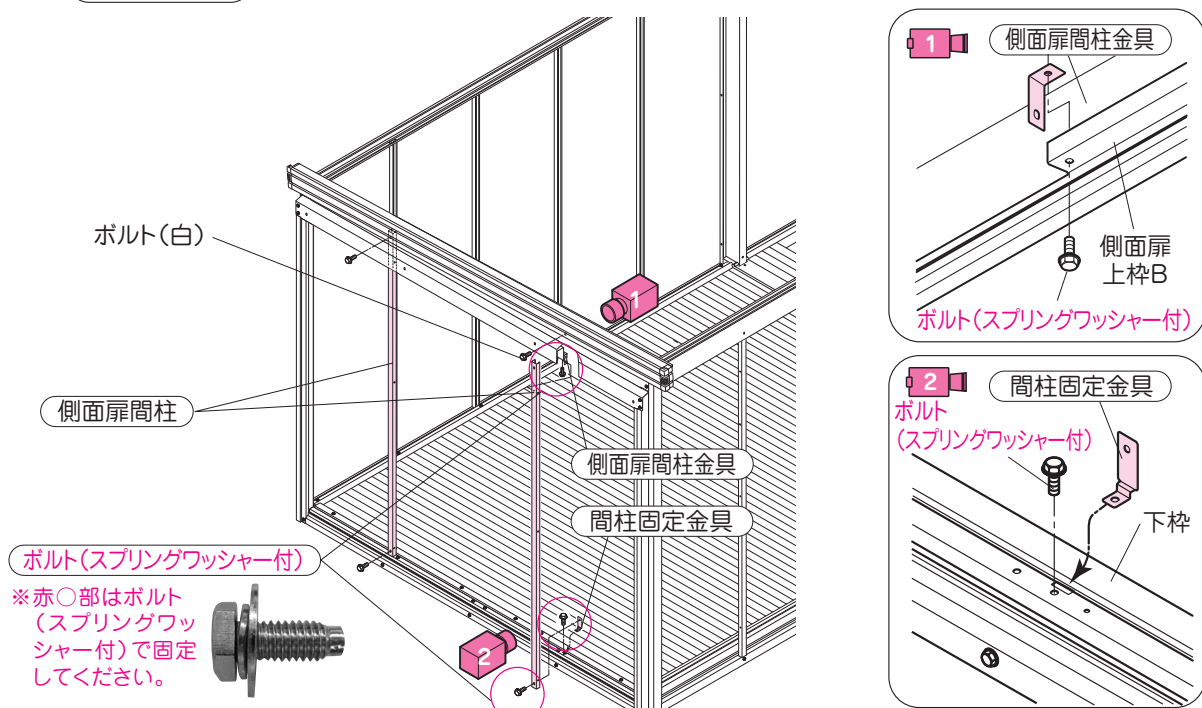
14 縦枠の取付け

- ① 側面扉縦枠を側面扉上枠A、側面扉下レール、縦枠固定金具に取付けます。**【1】** **【2】**



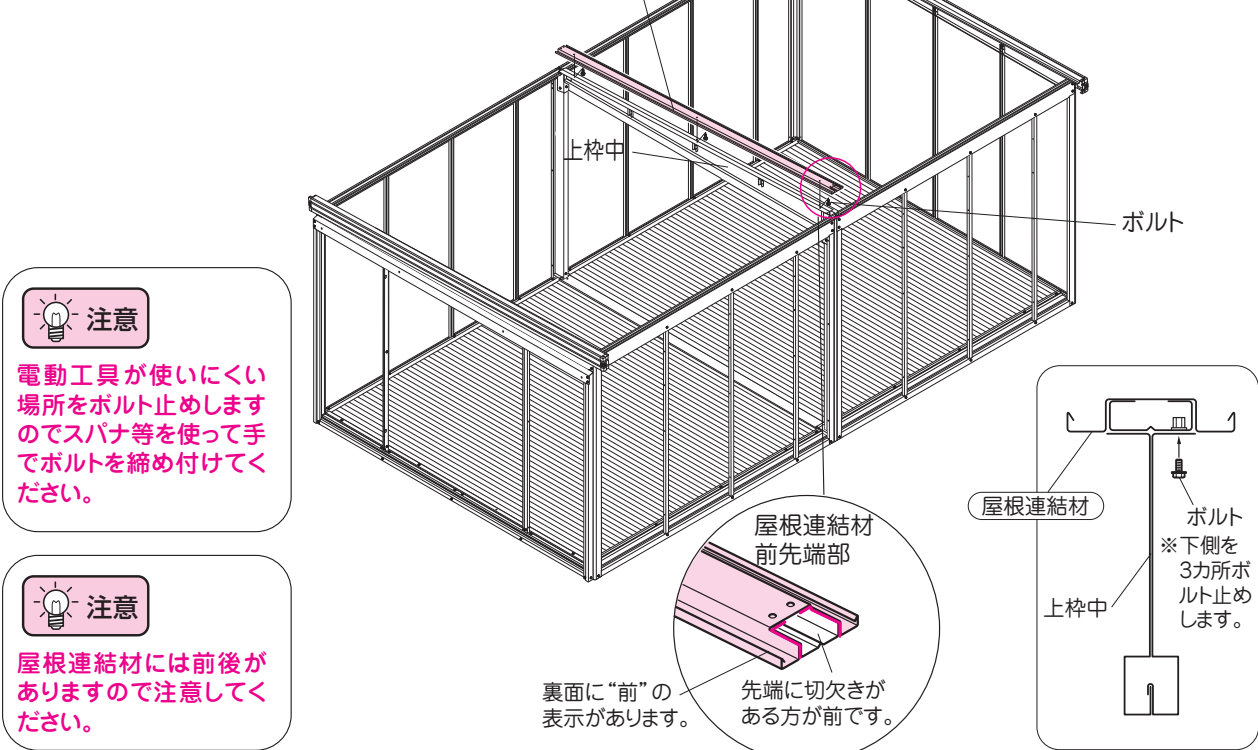
15 間柱の取付け

- ① 側面扉間柱金具を側面扉上枠Bに取付けます。**【1】**
- ② 間柱固定金具を側面扉下枠に取付けます。**【2】**
- ③ 側面扉間柱を間柱固定金具、側面扉上枠にボルト止めします。



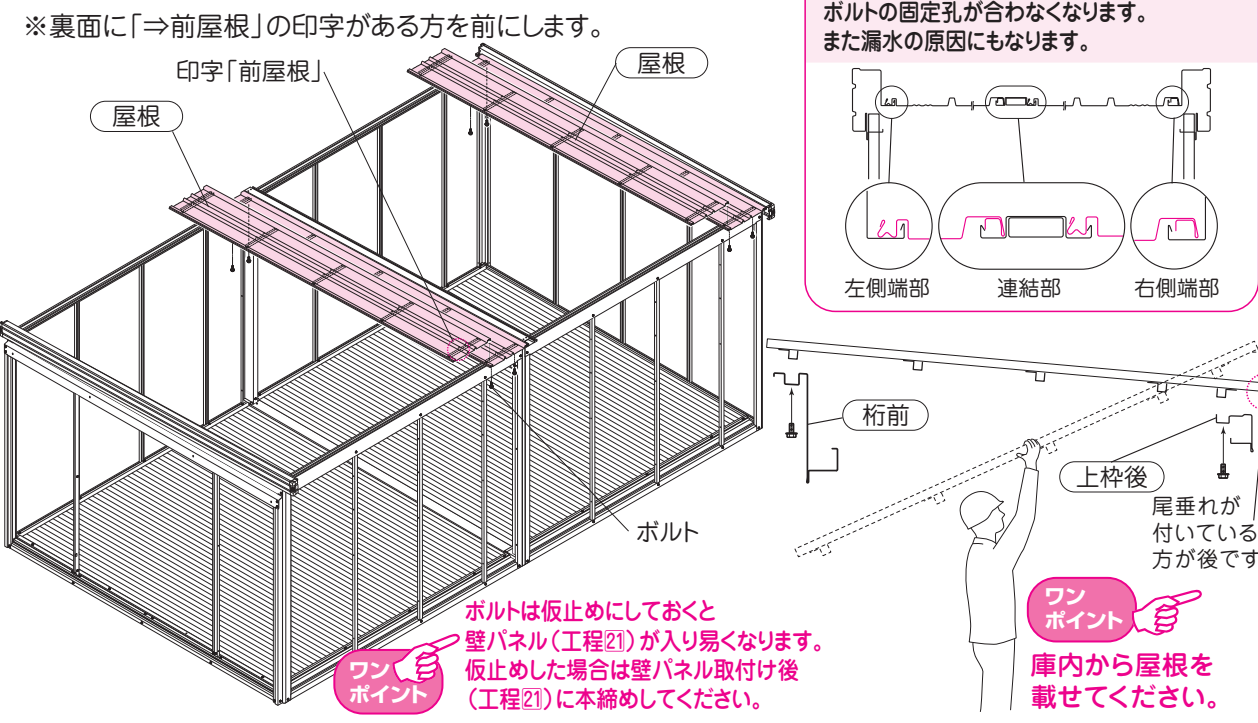
16 屋根連結材の取付け

- ① 屋根連結材を上枠中に取付けます。



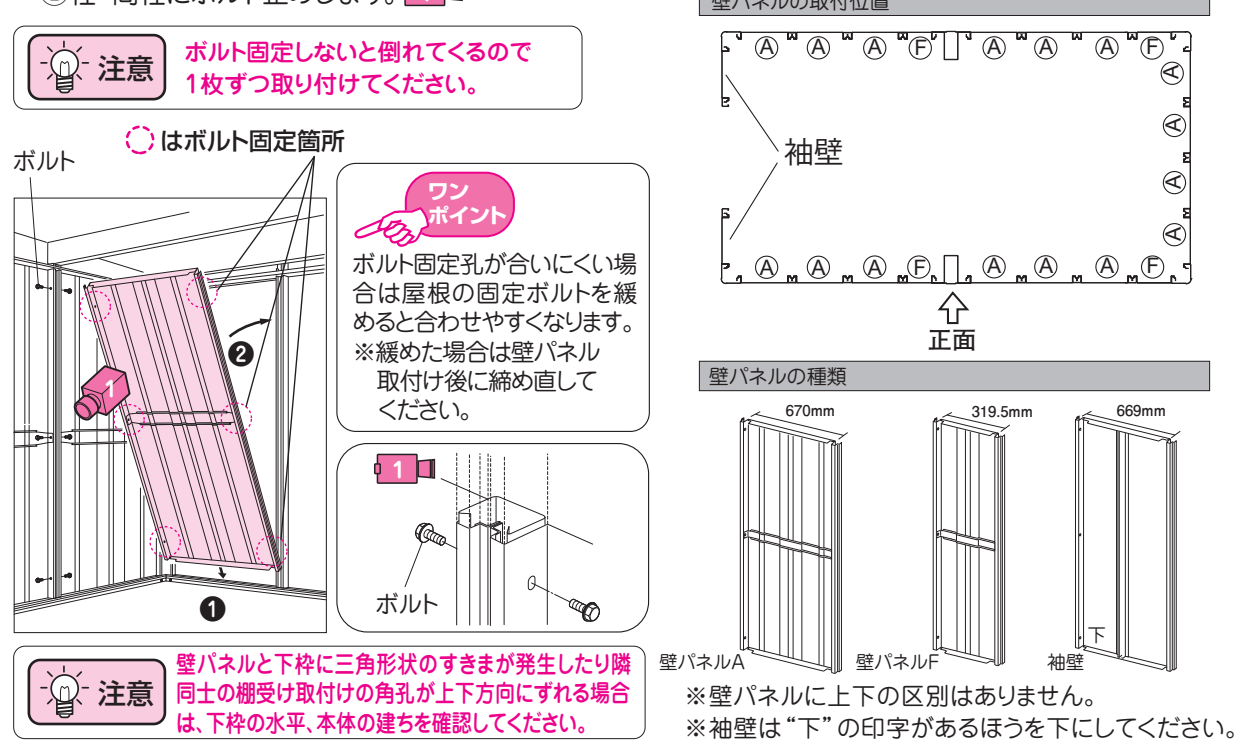
17 屋根の取付け

- ① 屋根を連結部の右側、左側それぞれ右端から順番に載せて桁前、上枠前、上枠後にボルト止めします。



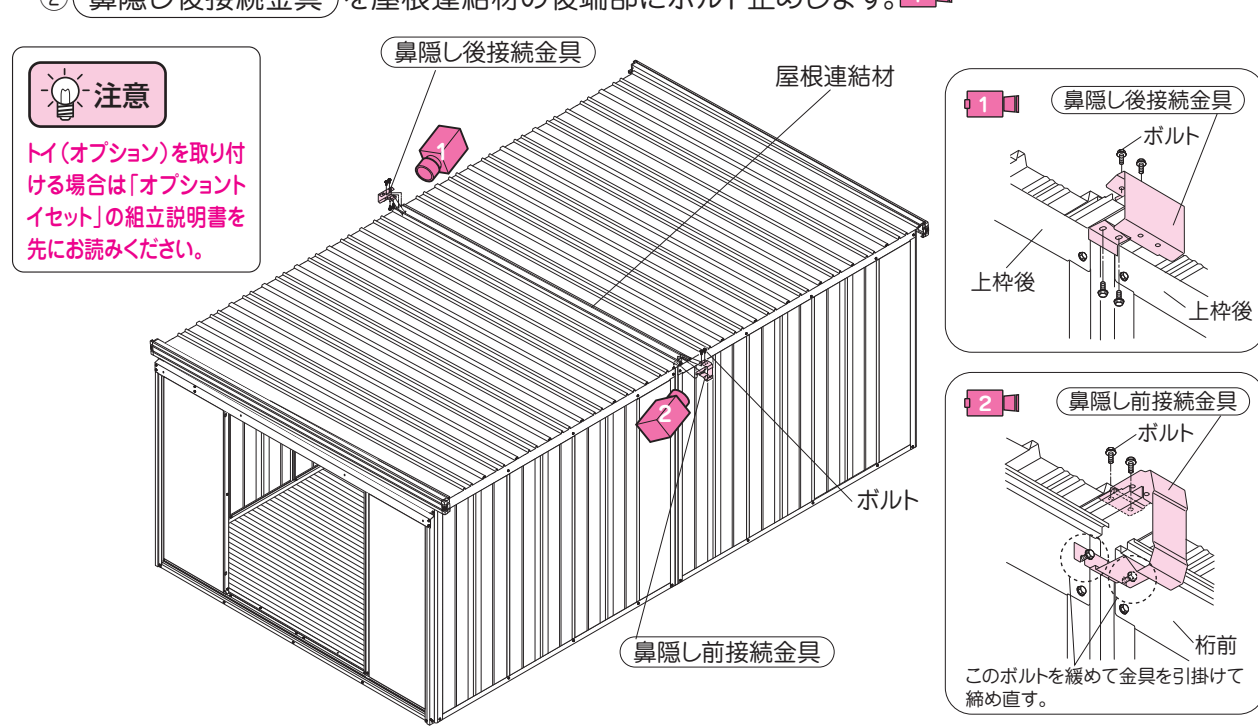
21 壁パネル・袖壁の取付け

- ① 室内から(壁パネル)・(袖壁パネル)をはめ込みます。(下を先に入れて上をはめ込みます。)
- ② 柱・間柱にボルト止めします。**【1】**



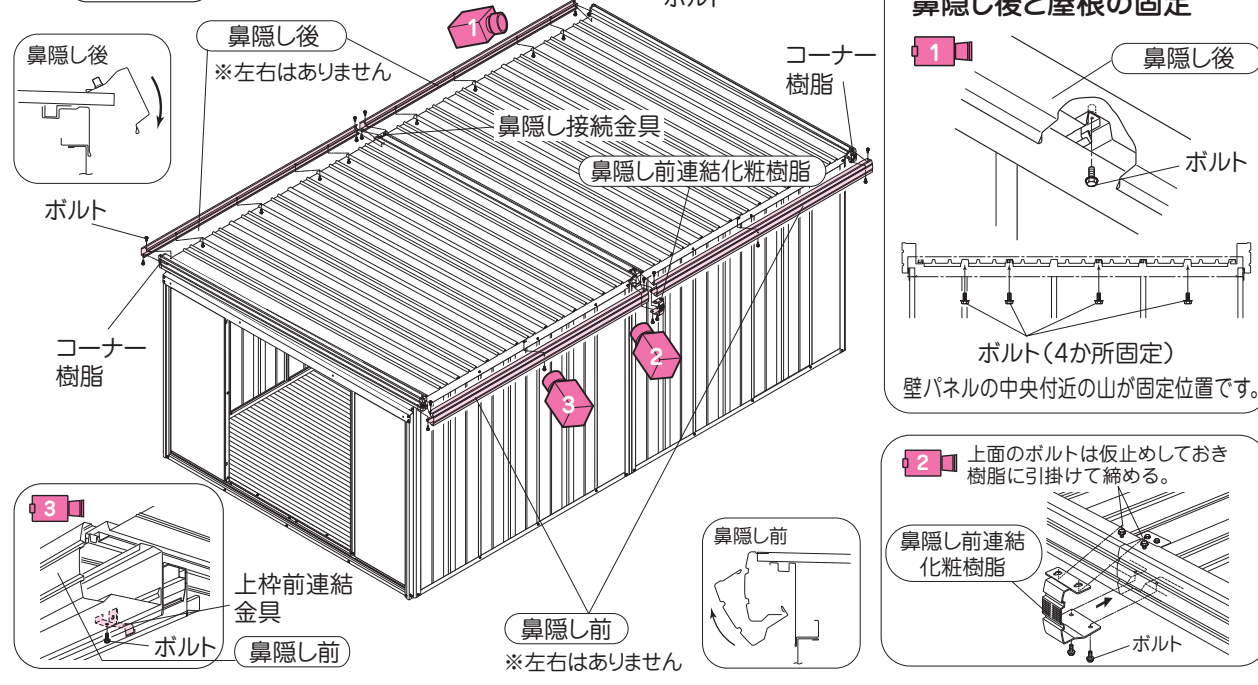
22 鼻隠し接続金具の取付け

- ① 鼻隠し前接続金具を屋根連結材の前端部に桁前にボルト止めします。桁前のボルトは一旦ゆるめて鼻隠し前接続金具の下部切欠きをひっかけてボルトを締め直します。**【2】**
- ② 鼻隠し後接続金具を屋根連結材の後端部にボルト止めします。**【1】**



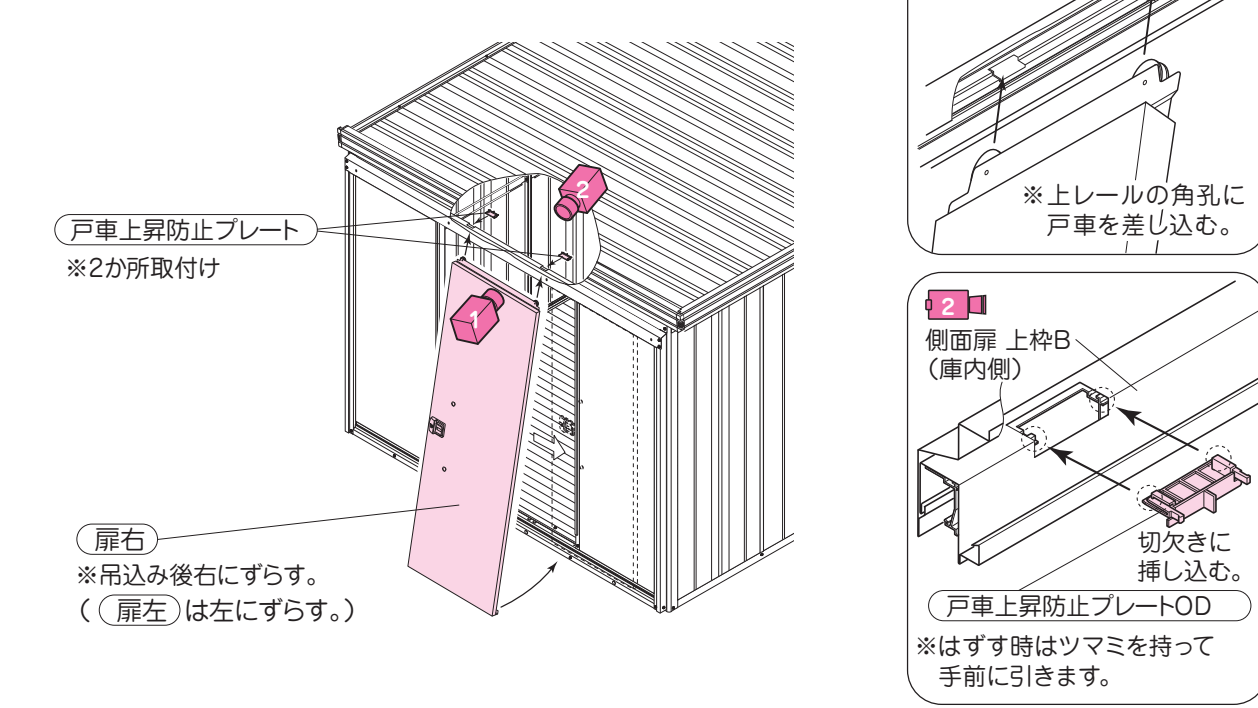
23 鼻隠しの取付け

- ① 鼻隠し前をコーナー樹脂、鼻隠し前接続金具にかぶせるように取付けボルト止めします。連結部分は(鼻隠し前連結化粧樹脂)を上からかぶせてボルト止めします。**【2】** **【3】**
- ② 鼻隠し後をコーナー樹脂、鼻隠し後接続金具にかぶせるように取付けボルト止めします。**【1】**
- ③ 鼻隠し後と屋根をボルト止めします。



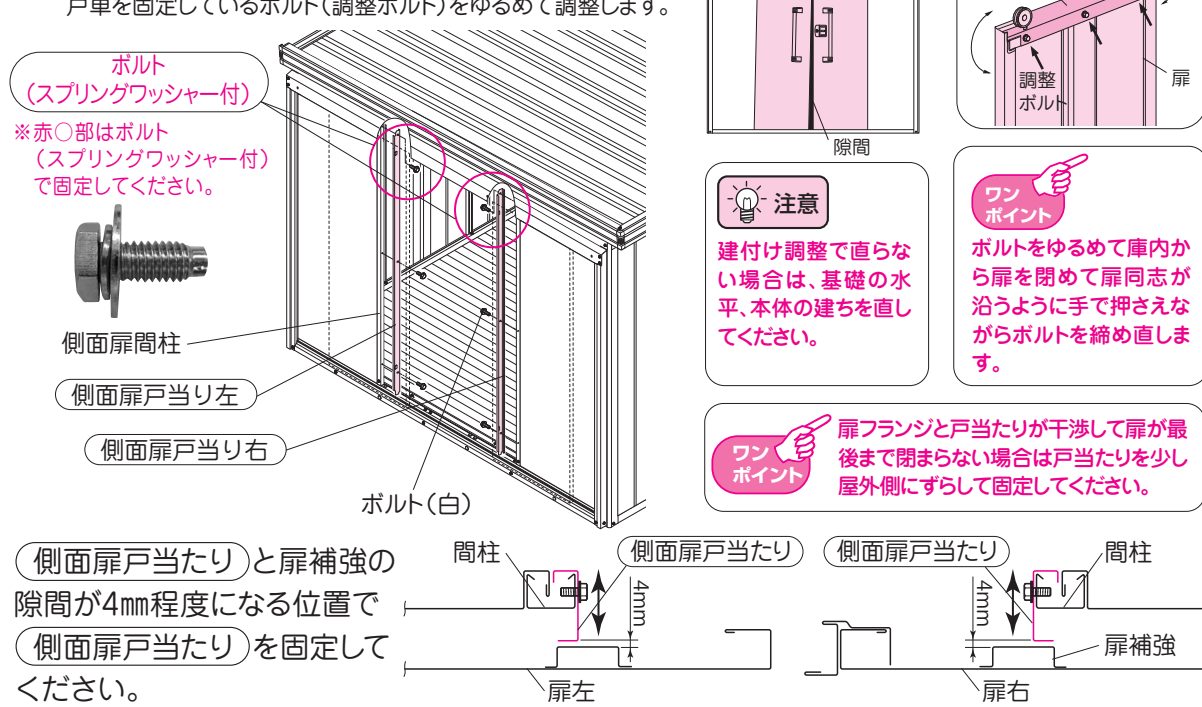
24 扉の吊り込み

- ① 扉右を開口部の中央から吊り込み、右側にスライドします。**【1】**
- ② 同様に(扉左)を吊り込み左側にスライドします。
- ③ 戸車上昇防止プレートODを側面扉上枠Bに取付けます。**【2】**



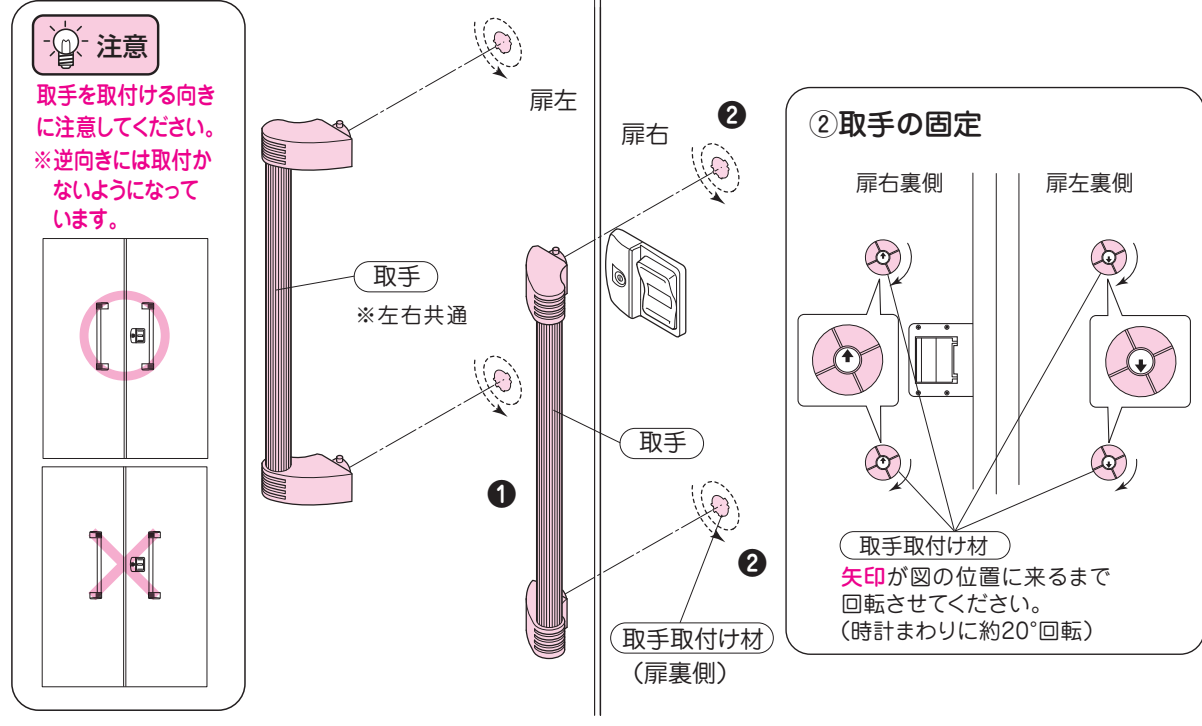
25 戸当りの取付け、扉の建付け調整

- ① 側面扉戸当たりを側面扉間柱に取付けます。
- ② 扉を閉めて扉と扉の隙間を確認します。隙間がある場合や隙間が無くても鍵が掛かりにくい場合は、戸車を固定しているボルト(調整ボルト)をゆるめて調整します。



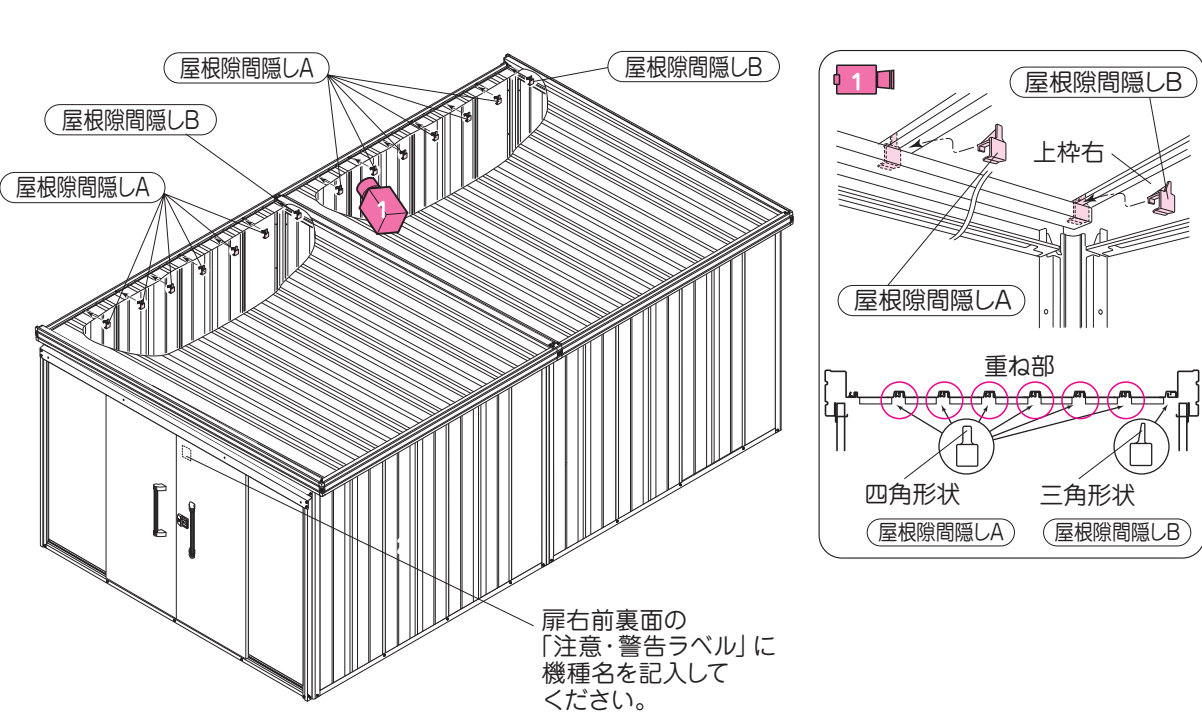
26 取手の取付け

- ① 取手を扉右・扉左の取付け孔に差し込みます。※向きがありますので注意してください。
- ② 扉裏の(取手取付け材)を回して取手を固定します。



27 その他部品の取付け

- ① 扉裏面の注意・警告ラベルに「機種名」を記入します。
- ② 屋根隙間隔しAを上枠後の屋根の重ね部に、(屋根隙間隔しB)を上枠後の屋根と上枠右の重ね部に取付けます。**【1】**



●錠操作方法について 取扱説明書「錠操作方法について」を必ずご参照ください。

組立てチェック

組立後に部品の付け忘れがないか、ご確認をお願いします。

- ① 扉の建付け調整ができていないかご確認してください。
- ② 鍵が正常に作動するかご確認してください。
- ③ 戸車上昇防止プレートODが取り付けられているかご確認してください。
- ④ 機種名が記入されたか確認してください。(扉裏面の注意・警告ラベル)
- ⑤ ボルトの締め忘れやゆるみがないか確認してください。

こんな時は

・扉が外れてしまった。	戸車上昇防止プレートODを外して扉を吊り込みなおしてください。(工程④⑤)
・取手が外れる。	取手取付け材の取付け角度を確認してください。(工程⑥)
・扉が最後まで閉まらない。	戸当たり (M) を調整してください。(工程⑦)

お客様へ

組立説明書と取扱説明書は大切に保管してください。

施工業者の方へ

取扱説明書は大切な書類です。本書と取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

(2951H)

ヨドコウ

LMD-2951_KS_2025A